

カーボンニュートラル出前授業

校長室だより No.4

6月14日（火）に本校で「カーボンニュートラル出前授業」が行われました。これは本校の「農業と環境」のいう授業の一環として、1年生を対象に川西町の協力を得て実施したものです。

本校は今年度、近年の気候変動に伴う災害の激甚化や国のカーボンニュートラル宣言を踏まえ、「ゼロカーボンシティ宣言」を表明した町と新たな連携、環境学習活動を強化する方向で動き始めています。本校は探究型プロジェクト学習の中で、有機肥料（バイオマス肥料）を使った農作物の栽培、JGAP認証、野菜の有機JAS認証、MPS国際認証取得を背景にした花の栽培、地産地消やスマート農業推進、ニオイ木（クサギ）の培養実験など、地球温暖化防止等環境問題の改善に直接的間接的に結びつく最先端の学習を行っています。SDG'sの学校教育への浸透が進む中で、農業高校の特色を生かした新しく、持続的な地域との協働体制を確立する中で、日頃の学習が将来的にどのように役に立ち、現在の課題をどのように解決していくのかを実感し、より実効的なキャリア形成につなげてくれればと考えます。

生徒会もこの参画に非常に意欲を示しており、5月の生徒総会で、学校全体として様々な活動に反映させるための企画を積極的に進めていくことを今後の活動の一つの柱にすることを提案し可決されています。

